

2024年9月11日

## 輸送動向について（2024年8月分）

### 1. 輸送概況

長引く物価上昇により個人消費は足踏み状態が続いているものの、猛暑の影響により飲料等の季節商品の一部に持ち直しの動きが見られた。一方、本年は台風10号の接近・上陸に伴う記録的な大雨の影響により、東海道・山陽線を走行する、関東・東海・関西・九州地区発着の貨物列車を中心に、長期にわたる運休や大幅な遅れが発生したことにより、輸送実績は前年を下回った。

コンテナは、鉄道シフトの動きが続いた積合せ貨物や、飲料など猛暑による需要増加が見られた食料工業品、米の出貨好調が続いた農産品を中心に堅調に推移していたものの、月下旬の大雨及び台風等の輸送障害により大きな影響を受けた。コンテナ全体では前年比89.7%となった。

車扱は、石油が、顧客の設備修繕に伴いガソリン輸送が一時停止となった影響により減送となったほか、石灰石は、顧客の設備改修に伴う生産調整により前年を下回った。車扱全体では前年比97.3%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比92.3%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,227	1,368	89.7%	7,335	7,128	102.9%
車 扱	687	706	97.3%	3,141	3,224	97.4%
合 計	1,915	2,074	92.3%	10,477	10,353	101.2%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	94	100	-6	93.9%
	化学工業品	103	116	-12	88.9%
	化学薬品	70	81	-11	86.2%
	食料工業品	219	233	-14	93.9%
	紙・パルプ	147	163	-16	90.0%
	他工業品	76	93	-16	82.6%
	積合せ貨物	210	245	-35	85.6%
	自動車部品	43	49	-5	88.5%
	家電・情報機器	24	27	-3	87.0%
	エコ関連物資	31	32	-0	98.0%
	その他	206	224	-18	91.9%
	コンテナ計	1,227	1,368	-140	89.7%
車 扱	石油	470	476	-6	98.7%
	セメント・石灰石	119	124	-5	95.7%
	車 両	65	66	-1	98.4%
	その他	31	38	-6	83.0%
	車 扱 計	687	706	-19	97.3%
合 計		1,915	2,074	-159	92.3%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)